

地球環境子ども村だより

No.20

平成 29 年 4 月 28 日 (金) 発行



今年は桜の開花が遅れ、花冷えのため長く桜を楽しむことが出来ました。また、遅咲きの八重桜(楊貴妃)や山桜が見頃を迎え、地球環境子ども村は一気に春の装いです。野鳥のさえずりが聞こえ、シジュウカラが巣作りを始めました。

4 月 15 日には春の特別講座「タンポポ教室」を開催しました。新年度もたくさんの講座を予定して、参加者を募集致します。皆様のご参加を、心よりお待ちしております。(=^・^=)

◎これまでの行事報告

生き物大学特別講座

「親子でゲット！チリメンモンスターを探せ！」

2 月 19 日 (日) 午前 10 時～12 時 参加者：10 名

講師 植木永子 (環境学習指導員)

チリメンジャコの中に混じる小さな生き物、チリメンモンスター (略してチリモン) を探す講座です。今回は、親子で取り組んでいただきました。まず、大阪湾の環境と生き物の DVD を



観てから、お待ちかねのチリモン探しです。バットに山盛りのチリメンジャコの中から一握り小さな皿にとって、

↑ レアものはいないかな？

探していきます。珍しいチリモンのタツノオトシゴなどはレアものと呼ばれ、子どもたちの憧れです。「タツノオトシゴ見つけた！」と一人が声をあげると、「私も欲しい〜！」と虫めがねで探す子もいました。最後に発表してもらおうと、合計 28 種類のチリモンが見つかりました。「チリモンが住む海を守るため、私たちが出来ることは？」と聞くと、小さな手が沢山上がり「ごみを川に捨てない！」海を守る意識が子どもたちの中で高まったようです。



生き物大学特別講座

亀岡星空観望会☆～冬の星座を観よう！～

2 月 25 日 (土) 午後 6 時～7 時半 参加者：23 名

講師：植木 永子 (環境学習指導員)

場所：地球環境子ども村 (交流会館 実習室)

共催：諸星塾 (亀岡天文同好会)

冬の星空観望会、空は曇っていましたが、「徐々に晴れる」と午後 6 時の天気予報が出たので、それを信じて講座を始めました。冬は、寒いですが空気が澄み、明るい星が多いので星座がとても観察しやすいシーズンです。

最初に、今日晴れたら見える星座について、特にオリオン座の神話も交えて、星の位置やオリオン大星雲の位置などをお話しました。オリオン座には、夏のさそり座との因縁の神話が有名ですが、今回は月の女神アルテミスとの恋を交えてギリシャ神話のお話をしました。

星座の位置や、神話、近々見られる天文現象を紹介した資料と、組み立て式の星座早見盤を参加者に配布したので、今夜もし星空が観られなくても、自宅で観察するのに役立つてもらえると思います。

講座後、外に出ると一面の曇り空でしたが、雲が晴れることを信じて星楽館の周りに集まりました。曇りなので思ったより寒くはありませんでしたが、それでも 2 月の寒さはしんと身に沁みます。30 分ほど待ちましたが、天気回復は見込めず、30 分ほど予定を切り上げ終了しました。熱心な参加者のみなさま、本当にお寒い中、有難うございました。



↑ 晴れないかなあ？空を見上げる参加者

生き物大学特別講座 「クラフト教室」

3月4日(土) 午前10時～12時 参加者 19名

講師：京都府森林インストラクター会(6名)

3月4日(土)地球環境子ども村では、春の心地よい天気の中「クラフト教室」を開催しました。簡単な講義の後、森林の仕組みや特徴を学ぶために、野鳥の森を歩きました。

本日の講師は「京都府森林インストラクター会」の水口氏をはじめとする、六名の方です。参加者は3班に別れて、フィールドワークを行いました。山の中腹あたりで、木の皮がはがれている木を見て「これは、鹿の仕業だな」という解説に、子どもたちは「鹿がこんなところへ来ているなんて、びっくり！」と大変驚いた様子。そのあとの、森林についてのお話をしっかり聞いていました。

フィールドワーク後には、木の枝を使ってストラップの作成をしました。小刀の使い方を学んだあと、それぞれ思うように、木を削っていきます。最後に飾りつけをすると、自分だけのオリジナルストラップの完成です。みんなの作品を前に飾り、鑑賞会も行いました。それぞれの個性が反映されており、いい作品ばかりでした。フィールドワークや刃物を使うこともありますが、誰一人怪我もなく、無事に終了することができました。



↑この実は、何でしょう？山で散策

生き物大学特別講座 「環境自動車教室」

3月19日(日) 午前10時～12時 参加者：24名

講師：京都トヨタ自動車株式会社

京都トヨタ自動車の方を講師として招き、車と環境の関わりについて楽しく学びました。まず講義では、燃料電池自動車についての特徴や仕組みを学びました。

「水素と酸素の化学反応によって発生した電気エネルギーを使いモーターを回して走る自動車」ということを、1つずつ絵やスライドショーでわかりやすく示され、子ども達も熱心にメモをとっていました。講師の高田氏は、

自動ブレーキやハンドル操作の補助などの技術の発達に関して「みんなが大きくなる頃には、タイヤがなくなってしまうかもしれないですね」とおっしゃっていました。

講義後、外に出て、排気ガスが出ないトヨタの燃料電池自動車のMIRAIに参加者全員、試乗させてもらいました。子どもたちは、「めちゃくちゃ静か!」「坂道でも加速がすごい!」とびっくりしていました。最後に、MIRAIから排気ガスの代わりに水が出ることを確認し、本当にエコなことを学びました。



↑ 水が排出されるのを覗きこむ子供たち

◎遊びに来たよ!

3月10日(金)

千代川幼稚園の5歳児さん50名が来村、楽しく山登りをされました。

3月13日(火)

亀岡市立幼稚園の4歳児さん30名が来村、山登りの後、クラフト体験をしました。

3月15日(水)

亀岡市立別院保育所の3・4歳児さん18名が来村、悪天候のため室内遊びとクラフト体験をしました。

これからの特別講座

1、野鳥の森の巣箱を覗よう!

日時：5月4日(木・祝) 午前10時～12時

2、農業体験教室～リサイクル容器を使ってプチトマトを育てよう!～

日時：5月20日(土) 午前10時～12時

以上、場所は地球環境子ども村(交流会館)で行います。

※詳しくは、下記までお問い合わせください。(文責：植木)

地球環境子ども村

亀岡市宮前町神前長野15

TEL：26-6100 Fax：26-5002

Email：kodomomura@city.kameoka.lg.jp